

【一覧】 海外で注意しなければいけない感染症(平成30年7月)

主な感染源	注意すべき病気	主な発生地域	滞在地域				予防方法		主な症状			
			リゾート 観光地	都市部	地方の 町や村	森林・原野	その他	予防接種	発熱	下痢	その他	
食べ物 水	E型肝炎	世界各地					十分火の通った食べ物を食べる 生肉は食べない				倦怠感、黄疸（体の皮膚や 白目が黄色になる）	
	A型肝炎	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）					十分火の通った食べ物を食べる 生水は飲まないようにする				倦怠感、黄疸（体の皮膚や 白目が黄色になる）	
	赤痢	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）								ときに血便	激しい腹痛	
	腸チフス	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）								持続する高熱	便秘になることも	倦怠感、比較的徐脈 （高熱なのに比較的脈が遅い）
	コレラ	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）									大量の水様便	嘔吐 下痢による脱水
事故・ケガ	破傷風	世界各地						転倒やケガに注意する				飲み込みにくい、しゃべりにくい、 全身けいれん
蚊	マラリア	熱帯・亜熱帯地域（アジア、ア フリカ、中南米）			夜間	夜間	夜間外出を控える 蚊帳の使用 虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用	予防薬（飲み薬）	高熱・周期的		悪寒、冷汗 頭痛、筋肉痛 意識障害	
	デング熱	熱帯・亜熱帯地域（アジア、オ セアニア、アフリカ、中南米、 中東）	昼間	昼間	昼間		虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用 室内での蚊取り線香の使用など		高熱		目の奥の痛み 筋肉・関節痛、発疹	
	チクングニア熱	東南アジア、南アジア、アフリ カ、中南米	昼間	昼間	昼間				高熱		頭痛、筋肉痛、倦怠感、発疹、関節 痛、関節のはれ	
	ジカウイルス感染 症	アフリカ、東南アジア、南アジ ア、カリブ海諸国、アメリカ大 陸、太平洋島諸国	昼間	昼間	昼間				軽度		発疹、結膜炎、筋肉痛、関節痛、倦 怠感、頭痛	
	黄熱	アフリカ、中南米		○	昼間	昼間			発生地域では必須	高熱		頭痛、筋肉痛 悪寒、嘔吐
	ウエストナイル熱	北アメリカ ヨーロッパ南部 アフリカ、中東、アジア										頭痛、筋肉痛、倦怠感
	日本脳炎	アジア								高熱		昏睡（痛みや刺激に反応しない）、 意識障害、頭痛
ノミ	ペスト	アフリカ、アジア、アメリカ大 陸						患者や動物（ネズミ、犬、猫）の 体液や排泄物への接触を避ける。 肌の露出を避け、虫除けを使う。				腺ペスト：リンパ節炎、敗血症 肺ペスト：高熱、呼吸器症状
動物	狂犬病	世界各地 （特にアジア、アフリカ）					むやみに動物に触らない 予め狂犬病ワクチン接種を受ける 犬等からの咬傷後、ワクチン等 による治療				治癒した受傷部の痛み 知覚過敏 恐水・恐風症状	
	鳥インフルエンザ	アジア、アフリカ		○			農家、市場、動物園などの鳥類と の接触を避ける。手洗い、うがい				呼吸器症状	
	MERS	中東					ヒトコブラクダとの接触を避ける				呼吸器症状	
人	麻しん	世界各地 （特にアジア・アフリカ・欧州）						（MRワクチン）	高熱	乳幼児では多い	咳、鼻水、結膜充血、発疹	
	風しん	世界各地 （特にアジア・アフリカ）						（MRワクチン）			発疹、リンパ節腫脹	
	ポリオ	中東・アフリカなど					手洗いの実施				麻痺	
沼や湖河川	レプトスピラ症	世界各地					淡水（川や湖）での水浴びを控え る				悪寒、頭痛、筋痛 腹痛、結膜充血	
	住血吸虫症	アジア、アフリカ、中南米など									下痢(血性)、血尿、 肝臓、脾臓の腫れ	
：最も注意をしなければいけない病気 ：渡航先、活動内容によって注意しなければいけない病気			：感染する機会が多いので十分に注意 ：感染する機会は少ないが注意が必要 ：動物と接触する機会が多い場合には十分に注意				：ワクチンにより予防できる 予防接種は、渡航期間、地域、 活動内容により、医師と相談の上 考慮する。		：よくみられる症状 ：ときにみられる症状			